



HIGASHI COMPASS

- 友愛会発足会
- 清里山荘合宿
- 箱根校外学習
- 交通安全教室
- 部活動試合結果

1学期のクラス活動

校長 菊地 知恵子

○ 5月の学校

5月は学校の活動も本格化し、4月には通学や学校生活に慣れるのに精一杯であった1年生も、すっかり中学校生活のペースにのり、活動の場を広げています。今年こそはコロナ禍前に戻し予定通りにという願い通り、順調に進んでいます。

1学期には、5月の球技大会、そして7月の合唱コンクールと、クラス単位で取り組む行事があります。連休が明けた後からは、昼休みにはAB組は円陣になってのバレーボール、CDE組はバスケットボールのフリースローと、着々と練習をする光景がありました。この紙面が発行される日には、すでに球技大会は実施されていることとなりますが、学年・クラスがシャッフルされてのリーグ戦では様々な試合模様が展開されます。経験も体力も勝る上級生は、上級生として勝つてこそと思い、それに対して下級生が一矢報いるのは難しいものの、決してそれが無いわけでもありません。やってみないと分からない、試合の流れというものがあります。終わってみれば、全勝しない限りは、ほとんどのクラスが勝った喜び、負けた悔しさ、そのどちらをも味わう日となり、なんとも言えない気持ちを共有することが、これからのクラスづくりのスタート地点になるように思えます。クラスの友だちからの声援だったり、失敗したときの「ドンマイ！」だったり、共有する「その時」は、そのクラスの一員だからこそ、ほかのどこにもないものです。

○ クラス・カラー

「クラスづくり」というと、いかにも教育用語的ですが、生徒たちの存在感は、まず毎日を通ぐすクラスにあります。一人ひとりがクラスを運営する一員として役割を持ち、日々の学校生活の中でだんだんと独自のクラス・カラーが

生まれていきます。すでに合唱コンクールに向けては、どのクラスも自由曲の選曲を終えました。6月に入れば、ちょっとしたすき間時間にリーダーが声をかけての合唱練習が始まり、学校内には歌声が響きます。一人ひとりがいてこそその合唱、一人ひとりがいてこそ、様々な個性が混じってのクラス・カラー。ひいては、それぞれが自分らしくありながら認め合う、スクール・カラーがつくられていきます。先生たちも見守ります。多少の失敗も乗り越えて、生徒主体の学校生活の中から、お互いを認め合う関係を作っていくってほしいと思います。

ところで今年度の合唱コンクールは、4年ぶりに全学年が揃っての実施を予定しています。会場は「ルネこだいら」、保護者の方には各家庭2席程度を用意できる見通しです。

○ コロナ禍を経験した世代

話題は変わります。約100年前のスペイン風邪の流行の実態について「歴史人口学」という学問分野から研究した日本人研究者のことを知りました。（速水融『日本を襲ったスペイン・インフルエンザ』, 2006年）この書籍の刊行は新型インフルエンザ流行の3年前。速水氏は、繰り返し来たる未来の世界的流行を予測して、著作を残しました。過去を知ることは、未来を知ること、とはよく言われることです。平時には見過ごされながらコロナ禍で明らかになったことは多くあります。震災時にも我々が学んだことはあり、課題が見えている今、未来のために忘れることのないよう、経験を無駄にしないようにしていかなければなりません。

今の中学生は、将来は体験を語れる世代となります。未来を構築するためのヒントが今にあるとすれば、考えを深めることのできる年齢でもあります。コロナ禍以降、子どもの生活が、デジタル機器に強く結びつき、物事への関心が表面的になりがちであると感ずります。過ぎつつあることとせず、世界に視野を広げ思考を深めておくこと、ご家庭での話題においても、ぜひ含めてお考えいただければと思います。

39期 友愛会 発足会

39期友愛会発足会が開催され、友愛会会長、各専門委員長、またSDGsプロジェクトから、今年度自分たちが実行したい具体的な活動方針が述べられました。生徒が主体となって、新たな発想でより良い学校生活をつくり上げていくことを目指します。以下は会長、各委員長の抱負です。



友愛会会長 3年 菊地さん

今年の友愛会目標は、『一人ひとりが活躍できる友愛会』です。具体的には、委員会同士の横のつながりを強めることで、「委員会の仕事内容の幅を広げ、活動できる場所を増やす」ことと、「1～3年生全員の意見を取り入れられるようにする」という要素が含まれています。友愛会は、生徒全員が主体となって活動し、生徒が作り上げていく組織です。今年度も新しいことにチャレンジしていく友愛会にしていききたいと思っています。

学校生活推進委員会 3年 菱沼くん

図書室で本の貸し出しや蔵書整理を行う図書グループと、ハンドソープやアルコール消毒の補充などを行う美化・衛生グループに分かれて活動を行います。その他にも、校内の美化活動などに取り組み、学校生活がよりよくなるようにみんなで頑張ります。

アクティベーション委員会 3年 藍原さん

『学校全体の交流を深める』と『共助互助』を目標に掲げて活動します。学校全体で全校生徒の役に立つ機会や雰囲気を作れるような活動を企画しようと考えています。活気のある学校を目指して、よりアクティベーション委員会としての活動意義を示していきます。

PR委員会 3年 池田さん

「伝えて、繋げる」を目標に掲げ、知っておくべき世の中のニュースや学校生活に必要な情報の伝達を通して、校内外を繋げていきます。誰に、何を伝えるのか…、「PR委員会にしかできないこと」を意識した企画の立案や活動を行おうと考えています。

文化推進委員会 3年 万城目さん

「学術的で知って役に立つ文化の発信」という点を意識して活動していこうと考えています。今年は主に国語、英語に関わる文学系、数学、理科に関わる科学系、世の中のニュースなどを扱う社会系、音楽、美術に関わる芸術系の4つに分かれて活動を行います。

スポーツ推進委員会 3年 田中さん

今年度は球技大会やスポーツ大会などの体育行事を皆が楽しめるような企画・運営と、日頃みんなが体を動かして楽しんで体力作りができるような企画を考えています。スポーツや体を動かすことを通して武蔵野東中学校を盛り上げていきます。

学園祭実行委員会 3年 奥川さん

昨年度はコロナによる制限の緩和に伴って模擬店やリアルタイムでの有志の発表を実現することができました。今年は主に模擬店・show time・広報・企画の4つに分かれて活動していきます。また、中学校創立40周年という節目を祝う企画についても考えていきます。

SDGsプロジェクト 3年 菊地さん

今年は去年よりもSDGsを身近に感じてもらい、プロジェクトに所属していない生徒にもSDGsを自分ごととして考えてもらえるよう、プロジェクトの活動内容や、SDGsに関するニュース、メンバーが調べた内容などを積極的に発信していきます。

1年 清里山荘合宿



5月10日（水）～12日（金）の日程で清里山荘合宿に行ってきました。初めての宿泊学習となる清里山荘合宿。朝、教室に向かう足取りやバスの中の表情も高揚感に満ちています。1日目は昼食後に清里の森にて活動班ごとにレクリエーションとしてディスクゴルフを行いました。A～E組の生徒が入り混じった活動班でしたが、お互いに自然と声を掛け合いながら楽しんでいます。山荘到着後にAB組は校長先生の講話を聞きました。「友達との関わり方について」「失敗を糧に成長をすること」や「自立していくことの大切さ」など、この合宿を行う意味を改めて実感できたようです。夕食後は星の観察。満天の星空とまではいきませんでしたが、北斗七星の一部が観られるなど清里ならではの体験をしています。その後、AB組はプラン立て研修会と自主学習。CDE組は、荷物整理をしっかりと行いました。使用した服と未使用の服を分けておくことや、自分のものと他の人のものが混ざらないように意識しておくことなど、生活スキルについて細かく確認をしています。2日目はAB組はオリエンテーリング、CDE組はハイキング。美し森展望台、清泉寮、清里の森などのコースを散策しました。途中、昼食時にはソフトクリームを楽しむこともできました。最終日となる3日目は布団やカバーの片付けなど、帰り支度を手際よく終え、甲斐風土記の丘へ。最初の火起こし体験では全員が粘り強く、協力して取り組み、多くの班で火起こしに成功しました。昼食後は埴輪などの出土品、古墳や竪穴住居などの見学をしています。盛り沢山の活動で充実していた3日間であったことは、帰校したときの表情からも窺えました。

合宿での目標の一つに中学生としての自覚を持つというものがあります。集団生活におけるルールやマナー、基本的な生活習慣など多くのことを学んだ今回の合宿。自分だけではなく周囲へ配慮をしながら行動すること、挨拶を含めた言葉遣いの大切さについては、3日間の中でも理解を深めて変わってきた部分があったように思います。ここで学んだことを学校生活でさらに磨き、より自立した中学生となっていくことを期待します。



1日目
レクリエーション



2日目
ハイキング



3日目
朝の準備



1日目
AB学習会



2日目
昼食後のソフトクリーム



3日目
火起こし体験

2年 箱根校外学習



5月11日・12日と箱根校外学習に行きました。学年全体としては昨年の清里山荘に続き2回目の合宿となります。1日目はオリエンテーリングを楽しみました。AB組は班ごと、CDE組はクラスごとに、日本オリエンテーリング協会公認の本格的なコースを回りました。生徒たちは慣れない山道に苦戦しながらも、マップを手がかりにして班やクラスで協力し、励まし合いながら無事にコースを巡ってホテルへと戻ってきました。今回の校外学習では初めてAB組とCDE組の生徒と一緒に同じ班で生活します。休憩時間には一緒にカードゲームをしたり、TVを見たりと仲良く過ごしていました。夕食後に行われたレクリエーション大会では紙をいかに高く立てるかという競技に班で協力して取り組み、大いに盛り上がりました。

2日目は大涌谷、箱根関所を見学するとともに、芦ノ湖の海賊船による遊覧を楽しみました。観光がメインになるこの日は、クラスの仲間とそれぞれのスポットを巡る中で、たくさんの思い出ができたようです。

帰校後に書いた感想文では、部屋での自由時間に友達と話をしたり、カードゲームを楽しんだりしたこと、オリエンテーリングで皆と協力して行えたこと、海賊船や温泉、露天風呂など…。友人と寝食を共にして過ごした時間がかけがえのないものになってるようでした。生徒たちにとっては、日中の活動だけではなく、バスでの移動時間やホテルで過ごす時間も大切な思い出になったようです。

今回の校外学習で培った経験を生かしつつ、宿泊することで見えてきた生活面での課題を、これからの学校生活の中でも生かしていきたいと思います。



オリエンテーリングの様子



レクリエーション



1日目の夕食



部屋でカードゲーム



大涌谷



芦ノ湖海賊船

交通安全教室

5月24日、AB組対象の交通安全教室が行われました。まず、自転車に乗る際の基本的なルールの確認を行いました。次に、啓発用のDVDを視聴することによって、万が一加害者になってしまった場合どのようなことになってしまうか、過去の事故や裁判の事例を参考にしながら考えました。普段の生活や下校態度にも生かせるように話しましたので、ご家庭でもご確認ください。



5月の部活動試合結果と今後の大会予定

陸上競技部

●第74回多摩東部陸上競技大会兼東京都大会予選1.2日目(5/20,21 上柚木競技場) (入賞者)

2年平井さん	100m	12秒96	優勝	3年三浦くん	走幅跳	5m63	7位入賞
3年伊藤さん	100mH	16秒68	7位入賞	3年大久保さん	走幅跳	4m47	8位入賞
共通女子4×100mR		53秒18	6位入賞 (3年大久保さん、2年平井さん、2年飯島さん、2年押木さん)				

※35年連続東京都大会出場

卓球部

●令和5年度北多摩西地区招待卓球大会(男女団体A)(4/30 小金井1中) (1回戦勝ち上がりチーム)

女子Aチーム 3年新田さん 3年鈴木さん、2年庭野さん、2年森田さん、3年宮澤さん、3年羅田さん

1回戦 武蔵野東中 3-2 小金井南中 2回戦 武蔵野東中 0-5 立川7中

